



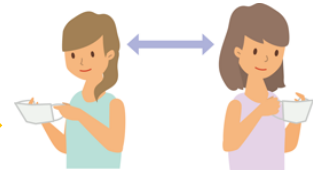
住宅公社だより



令和4年度
No2

マスクの着用により熱中症リスクが高まります！

夏場は、熱中症防止の観点から、屋外でマスクの必要のない場面では、マスクを外すことを推奨します。



屋外・屋内でのマスクの着用について

○屋外では、人との距離(2m以上を目安)が確保できる場合や、距離が確保できなくても、会話をほとんど行わない場合は **マスクを着用する必要はありません。**

○室内では、人との距離(2m以上を目安)が確保できて、かつ会話をほとんど行わない場合は、**マスクの着用する必要はありません。**



知っておきたい熱中症に関する大切なこと！

熱中症や予防行動について正しく理解し健康にお過ごし下さい。



熱中症による死亡者の数は
真夏日(30℃)から増加
35℃を超える日は特に注意!!
原則運動は中止
外出はなるべく避け、涼しい室内
に移動して下さい。

熱中症による死亡者の
約8割が高齢者
約半数が80歳以上ですが、
若い世代も注意が必要です。



高齢者の熱中症は
半数以上が自宅で発生
高齢者は自宅を涼しくして
過ごしましょう♪
若い世代は屋外での作業中・運動中
に注意が必要です。



環境省 厚生労働省インターネットより一部抜粋

発行/群馬県住宅供給公社 管理課生活支援係



住宅公社
LINE登録は
こちらから